

◎日本国とアメリカ合衆国との間の相互防衛援助協定に基づくS H―六十J航空機、U H―六十J航空機及びU H―六十J A航空機の追加取得及び生産に関する交換公文

(略称) 米国とのS H―六十J航空機、U H―六十J航空機及びU H―六十J A航空機の追加取得及び生産取極

平成 九年 三月二十八日 東京で
平成 九年 三月二十八日 効力発生
平成 九年 五月 十五日 告示

(外務省告示第二一八号)

目 次

ページ

米国側書簡	二二七三
1 日本国政府による航空機の取得又は生産	二二七三
2 両国企業の航空機生産への参加	二二七四
3 実施細目取極の締結	二二七四
4 財政上の債務又は支出の予算措置	二二七四
日本側書簡	二二七五

米国側書簡

(日本国とアメリカ合衆国との間の相互防衛援助協定に基づくSH-60J航空機、UH-60J航空機及びUH-60JA航空機の追加取得及び生産に関する交換公文)

(米国側書簡)

(訳文)

書簡をもって啓上いたします。本官は、千九百五十四年三月八日に東京で署名されたアメリカ合衆国と日本国との間の相互防衛援助協定(以下「MDA協定」という)に言及する光栄を有します。MDA協定は、各政府が、他方の政府に対し、援助を供与する政府が承認することがある装備、資材、役務その他の援助を、両政府の間で行うべき細目取極に従って、使用に供するものとすることを特に規定しています。

その規定に従い、アメリカ合衆国政府及び日本国政府は、これまで、日本国政府が七十一機のSH-60J航空機、三十機のUH-60J航空機及び二機のUH-60JA航空機並びに関連する装備及び資材を取得し並びに日本国において生産する計画について前記の細目取極を締結してきました。両政府の代表者は、最近、前記の計画に追加されるものとしてSH-60J航空機、UH-60J航空機及びUH-60JA航空機並びに関連する装備及び資材の追加取得並びに日本国における生産について前記の細目取極を締結するため討議を行いました。この討議の結果によるアメリカ合衆国政府の了解は、次のとおりであります。

1. 3の規定に基づき締結される実施細目取極に従い、日本国政府は、二十八機を限度とするSH-60J航空機、三機を限度とするUH-60J航空機及び四機を限度とするUH-60JA航空機並びに関連する装備及び資材を取得又は生産するものとし、アメリカ合衆国政府は、これらのものの販売又は生産を承認する。この結果、新たな合計は、九十九機のSH-60J航空機、三十三機のUH-60J航空機及び六機のUH-60JA航空機並びに関連する装備及び資材となる。

米国とのSH-60J航空機、UH-60J航空機及びUH-60JA航空機の追加取得及び生産取極

(U.S. Note)

Tokyo, March 28, 1997

Excellency,

I have the honor to refer to the Mutual Defense Assistance Agreement between the United States of America and Japan, signed at Tokyo on March 8, 1954 (hereinafter referred to as the "MDA Agreement"), which provides, *inter alia*, that each Government will make available to the other such equipment, materials, services, or other assistance as the Government furnishing such assistance may authorize, in accordance with such detailed arrangements as may be made between them.

In pursuance of this provision, the Government of the United States of America and the Government of Japan, thus far, have concluded such detailed arrangements mentioned above concerning the programs for the acquisition and production in Japan of the seventy-one (71) SH-60J Aircraft, the thirty (30) UH-60J Aircraft and the two (2) UH-60JA Aircraft and related equipment and materials. The representatives of the Government of the United States of America and the Government of Japan have recently held discussions for the purpose of concluding such detailed arrangements concerning the additional acquisition and production in Japan of the SH-60J/UH-60J/UH-60JA Aircraft and related equipment and materials as an addition to the above-mentioned programs. The following is the understanding of the Government of the United States of America regarding the results of the above-mentioned discussions:

1. In accordance with the detailed implementing arrangements to be concluded under paragraph 3, the Government of Japan will acquire or produce and the Government of the United States of America will authorize the sale or production of up to twenty-eight (28) SH-60J Aircraft, up to three (3) UH-60J Aircraft and up to four (4) UH-60JA Aircraft and related equipment and materials for a new total of ninety-nine (99) SH-60J Aircraft, thirty-three (33) UH-60J Aircraft and six (6) UH-60JA Aircraft and related equipment and materials.

日本国政府による航空機の取得又は生産

米 国 と の S H ー 六 十 J 航 空 機 、 U H ー 六 十 J 航 空 機 及 び U H ー 六 十 J A 航 空 機 の 追 加 取 得 及 び
生 産 取 極

二 二 七 四

両国企業
の航空機
生産への
参加

2 S H ー 六 十 J 航 空 機 、 U H ー 六 十 J 航 空 機 及 び U H ー 六 十 J A 航 空 機 並 び に 関 連 す る 装 備 及 び 資 材 の 生 産 は 、 ア メ リ カ 合 衆 国 及 び 日 本 国 の 企 業 が 参 加 し て 実 施 さ れ る 。 ア メ リ カ 合 衆 国 政 府 は 、 日 本 国 政 府 に 直 接 販 売 を 行 っ て こ の よ り 、 前 記 の 計 画 を 補 足 す る 。

実施細目
取極の締
結

3 こ の 了 解 は 、 M D A 協 定 及 び こ れ に 基 づ く 取 極 (千 九 百 五 十 六 年 三 月 二 十 二 日 に 東 京 で 署 名 さ れ た 防 衛 目 的 の た め に す る 特 許 権 及 び 技 術 上 の 知 識 の 交 流 を 容 易 に す る た め の ア メ リ カ 合 衆 国 政 府 と 日 本 国 政 府 と の 間 の 協 定 を 含 む) に 従 っ て 実 施 さ れ る 。 こ の 了 解 の 実 施 細 目 取 極 は 、 両 政 府 の 権 限 の 有 る 当 局 の 代 表 者 に よ り 締 結 さ れ る S H ー 六 十 J 航 空 機 、 U H ー 六 十 J 航 空 機 及 び U H ー 六 十 J A 航 空 機 並 び に 関 連 す る 装 備 及 び 資 材 の 取 得 並 び に 日 本 国 に お け る 生 産 に 関 す る 取 極 並 び に そ の 修 正 で あ る 。

財政上の
債務又は
支出の予
算措置

4 こ の 了 解 及 び こ れ に 基 づ き 締 結 さ れ る す べ て の 取 極 に 基 づ き 日 本 国 政 府 が 行 う 財 政 上 の 債 務 の 負 担 又 は 支 出 は 、 日 本 国 の 憲 法 上 の 規 定 に 従 っ た 予 算 の 承 認 を 得 た と こ ろ に よ り 行 っ 。

本官は、この了解が日本国政府により受諾される場合には、この書簡及び受諾する旨の閣下の返簡が両政府間の合意を構成するものとみなし、その合意が閣下の返簡の日付の日効力を生ずることを提案する光栄を有します。

本官は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

千九百九十七年三月二十八日に東京で

アメリカ合衆国臨時代理大使 ラスト・M・デニング

日本国外務大臣 池田行彦閣下

2. The production of the SH-60J/UH-60J/UH-60JA Aircraft and related equipment and materials will be undertaken through the participation of the industries of the United States of America and Japan. The above-mentioned program will be supplemented by direct sale by the Government of the United States of America to the Government of Japan.

3. The present understanding will be implemented in accordance with the MDA Agreement and arrangements concluded thereunder, including the Agreement between the Government of the United States of America and the Government of Japan to Facilitate Interchange of Patent Rights and Technical Information for Purposes of Defense signed at Tokyo on March 22, 1956. The detailed implementing arrangements of the present understanding will be those arrangements concluded between representatives of the Japan Defense Agency and the U.S. Department of Defense as the competent authorities of the two Governments concerning the acquisition and production in Japan of the SH-60J/UH-60J/UH-60JA Aircraft and related equipment and materials, and any subsequent amendments thereto.

4. Financial obligations or expenditures incurred by the Government of Japan under the present understanding and all arrangements to be concluded hereunder will be subject to budget authorization pursuant to the constitutional provisions of Japan.

I have the honor to propose that, if the above understanding is acceptable to the Government of Japan, the present Note and Your Excellency's reply of acceptance shall be regarded as constituting an agreement between the two Governments which shall enter into force on the date of Your Excellency's reply.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Rust M. Deming
Chargé d'Affaires ad interim
of the United States of America

His Excellency
Mr. Yukihiko Ikeda
Minister for Foreign Affairs
of Japan

(日本側書簡)

日本側書簡

書簡をもって啓上いたします。本大臣は、本日付けの貴官の次の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。

(米国側書簡)

本大臣は、日本国政府が前記の了解を受諾することを同政府に代わって確認し、貴官の書簡及びこの返簡が両政府間の合意を構成するものとみなし、その合意がこの返簡の日付の日に効力を生ずることに同意する光栄を有します。

本大臣は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて貴官に向かって敬意を表します。
千九百九十七年三月二十八日に東京で

日本国外務大臣 池田行彦

アメリカ合衆国臨時代理大使 ラスト・M・デミング殿

(Japanese Note)

Translation

Tokyo, March 28, 1997

Sir,

I have the honor to acknowledge the receipt of your Note of today's date, which reads as follows:

"(U.S. Note)"

I have the honor to confirm on behalf of the Government of Japan that the foregoing understanding is acceptable to the Government of Japan and to agree that your Note and this reply shall be regarded as constituting an agreement between the two Governments which shall enter into force on the date of this reply.

I avail myself of this opportunity to renew to you the assurance of my high consideration.

(Signed) Yukihiko Ikeda
Minister for Foreign Affairs
of Japan

Mr. Rust M. Deming
Chargé d'Affaires ad interim
of the United States of America

米国とのSH—六十J航空機、UH—六十J航空機及びUH—六十JA航空機の追加取得及び生産取極

一二二七五

米国とのS H―六十J航空機、U H―六十J航空機及びU H―六十JA航空機の追加取得及び生産取極

二二七六

(参考)

この取極は、昭和二十九年三月八日に署名された相互防衛援助協定（現行条約集覧及び条約集第一一五一号参照）及びこれに基づく取極に従い二十八機を限度とするS H―六十J航空機、三機を限度とするU H―六十J航空機及び四機を限度とするU H―六十JA航空機並びに関連する装備及び資材を取得及び生産する計画についての両政府の基本的了解を確認したものである。